

教会創立103周年

週報

2025年12月14日 5372週

【今年度のテーマ・聖句】

「共に喜ぶ」

—ハレルヤ わたしの魂よ主を讚美せよ—

わたしたちの一つの体は多くの部分から成り立っています。すべての部分が同じ働きをしていないように、わたしたちも数は多いがキリストに結ばれて一つの体を形づくっており、各自は互いに部分なのです。（ローマの信徒への手紙12章4～5節）

巻頭言

牧師 加藤英治

教会暦の話⑦

クリスマス、イエス・キリストの受肉の意義について

以前に、「イースターこそが信仰の中心であり、教会暦の中心なのだ」という考え方を紹介しました。もちろん、その真理性は十分にあります。けれども、別の考え方もあります。クリスマスにこそ、つまり神の永遠の御子が、一人の人ナザレのイエスとなつて、「肉を取られたこと」「受肉」にこそ、救いの核心を見る、「完成」とまでは言えなくても、救いの成就の中心を見る神学です。これは、ギリシヤ正教を始めとする東方教会で取られてきた見方であると聞きました。

「四世紀の聖師父、ナジアンザスの主教聖グレゴリウスはこう言います。『キリストに分かち合われないものは何もあがなわれない』。神が人となつてこの世に生まれました。その時、人は神との交わりへの道を再び歩み始められるようになりました。神が人の肉体をとりました。すなわち神が人の肉体を分かち合つてくれました。その時、私たちの肉体は、手を上げ、声を上げ、神をたたえ、互いに愛を差し出し合うための、神が望んだ通りの肉体へと回復されました。キリスト・神は十字架で肉体的苦痛をしのび、失望と孤独への煩悶のうちに息を引き取りました。すなわち人の苦痛、苦悩、そして死を分かち合つてくれたのです。その時、私たちの苦痛、苦悩、死は神に分かち合われた苦痛、苦悩、死へと変えられ、今度は私たちの側が主の復活を分かち合うための『過ぎ越し』の道、生命の入り口となりました。——キリストは『取り立てて何ごともない』私たちの日常をも分かちあつてくれたのです。日常はその単調さの中で人が朽ちてゆく場ではなく、キリストの日常を分かち合い生命を輝かす場へと変えられました。」（松島雄一『神の狂おしいほどの愛』より）

イエス・キリストがその受肉により、私たち人間と全てを分かち合つてくださったことによつて、私たちの全てが贖われ救われるのです。

日本バプテスト シオン山教会

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

TEL:093-561-0772 Fax:093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

司会 大森秀夫執事
奏楽 田中秀一兄

前 奏

アドベントクランツ点火

(主を待ち望むアドベント) 聖歌隊

招 詞 サムエル上 2 : 4 ~ 8
頌 栄 6 6 7 (聖なるかな聖なるかな)

主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)

交 読 3 9 (マリアの賛歌・降誕)

讃 美 1 5 1 (わが心はあまつ神を)

聖 書 ルカ 1 : 3 9 ~ 5 6
(新共同訳 100p 口語訳 83p)

祈 禱

子どもメッセージ 加藤英治牧師

讃 美 1 7 5 (かいばおけで) 聖歌隊

宣 教 「クリスマスに神を共に歌おう」
加藤英治牧師

祈 禱

讃 美 3 6 3 (キリスト 教会の主よ)

献 金 祈り：金井佳世子姉
(女性会A班)

頌 栄 6 7 4 (父 み子 聖霊の)
祝 禱 加藤英治牧師

後 奏

報 告

◎今月の聖句

「今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。」

(ルカによる福音書
2 章 1 1 節)

今月の当番役員

酒井光子 安武由美子

本日の集会

教会学校

幼小科

10 : 30 ~ 11 : 40

中高校、青年・成人科

9 : 30 ~ 10 : 15

主日礼拝の当番

受付：二木榮子 持田文重

酒井光子(当番役員)

お花：二木榮子

会堂清掃 11 : 50 ~ 12 : 00

各会例会 12 : 00 ~ 12 : 45

昼食 12 : 45 ~ 13 : 15

執事会 13 : 15 ~ 15 : 15

◎今週の集会(12月14日~20日)

<聖書> ルカ 2 : 1 ~ 20

17日(水) 祈禱会Ⅰ 10 : 30

(奨励：加藤英治牧師)

17日(水) 祈禱会Ⅱ 19 : 30

(奨励：加藤英治牧師)

今週の聖書日課と祈り

14日(日) ルカ 1 : 39 ~ 56 加藤待子

15日(月) イザヤ 29 : 17 ~ 21 加藤美代子

16日(火) ヤコブ 2 : 1 ~ 4 金井佳世子

17日(水) ローマ 12 : 9 ~ 13 鎌田美穂子

18日(木) マタイ 1 : 23 ~ 25 亀田千鶴子

19日(金) エゼキエル 34 : 11 ~ 16 岸川久代

20日(土) 詩編 113 : 6 ~ 8 木村正美